



奈良県感染症情報

令和5年 第14週(4月3日～4月9日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.12	(4.53)	↘	→	↘	↘
2	インフルエンザ	1.51	(2.84)	↓	↓	↓	↓
3	RSウイルス感染症	0.68	(0.29)	↑	↗	↑	↑↑
4	A群溶連菌咽頭炎	0.44	(0.18)	↑	↑	↘	↑↑
5	突発性発しん	0.24	(0.24)	→	→	↑	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第14週の新型コロナウイルス新規感染者数は507名で、第13週の369名より138名(37%)の増加となっています。年度替わりの時期で人が集まる機会が増えたこと、旅行や引っ越しにともなう人の移動が活発化していることの影響なども考えられます。また、観光に来県される海外からの旅行者の姿を多く見るようになりました。人々の行動の変化をふまえ、引き続き感染状況を注視しています。

インフルエンザの報告数は減少が続き、定点あたり1.51となっています。これまでに保健研究センターで検出されているのは季節性インフルエンザのAH3型です。

空気が乾燥していると気道や鼻腔粘膜の防衛機能が低下し、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザを含む呼吸器感染症に感染しやすいと言われています。乾燥している時期にマスク着用は有効な予防対策となります。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

新型コロナウイルス陽性例はなかった。インフルエンザは減少している。
RSウイルス感染症とノロウイルス腸炎は引き続いて見られる。
他の届出疾患はなかった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

コロナ、インフルエンザともに減少した。
高熱例はあるが検査は陰性。嘔吐の感染性腸炎も見られるが僅か。
他の感染症はなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19感染症は減少している。
インフルエンザA感染症の流行は続いているが、陽性者は減少傾向にある。
B型の流行はみられていない。
ノロウイルス性胃腸炎の流行も続いているが、同様に減少傾向にある。
RSウイルス、ライノウイルス、パラインフルエンザウイルス等の感染は散見されている。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 14 週 4 月 3 日 ~ 9 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	83 (1.51)	25 (1.79)	30 (2.14)	8 (0.73)	13 (1.30)	7 (1.17)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	23 (0.68)	3 (0.33)	7 (0.78)	2 (0.29)	10 (1.67)	1 (0.33)	
咽頭結膜熱	4 (0.12)		2 (0.22)	1 (0.14)	1 (0.17)		
A群溶連菌咽頭炎	15 (0.44)	1 (0.11)	8 (0.89)	2 (0.29)	1 (0.17)	3 (1.00)	
感染性胃腸炎	174 (5.12)	44 (4.89)	39 (4.33)	27 (3.86)	58 (9.67)	6 (2.00)	
水痘	1 (0.03)					1 (0.33)	
手足口病	2 (0.06)		2 (0.22)				
伝染性紅斑							
突発性発しん	8 (0.24)	2 (0.22)	2 (0.22)	3 (0.43)	1 (0.17)		
ヘルパンギーナ	1 (0.03)			1 (0.14)			
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	7 (0.70)			7 (3.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	デング熱1件(郡山1) レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	百日咳1件(奈良市1) 梅毒3件(奈良市1、中和2) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(奈良市1、中和1)

❖ 第14週のトピックス ❖

◆風疹の追加的対策について(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekku-kansenshou/rubella/index_00001.html#h2_free2

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	1	2	6	3	2		4	2	4	4	1	1	3	2					38	4240
	女	1		1	4	1	4	2		1	6	2	4	3	2	4	6	1	3			45	3660
RSウイルス感染症	男	1	3	2	5						1											12	91
	女	1	2	2	2	2																11	57
咽頭結膜熱	男			1	1			1														2	45
	女					1																2	27
A群溶連菌咽頭炎	男				1		2	3			1					1						8	84
	女					1		1		1						3						7	46
感染性胃腸炎	男		11	15	11	12	5	6	9	3	2	4	9		10							97	1492
	女	1	4	11	14	4	10	7	5	3	2	3	4		9							77	1219
水痘	男												1									1	15
	女																					1	11
手足口病	男		1																			1	42
	女				1																	1	26
伝染性紅斑	男																						3
	女																						1
突発性発しん	男		1	7																		8	59
	女																						46
ヘルパンギーナ	男			1																		1	10
	女																						4
流行性耳下腺炎	男																						3
	女																						2
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男								1						2							2	18
	女															2	1					5	23
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

